

## ファンドの価値観～Common Values(コモン バリュース)～ 今日より良い明日を育む長期投資

### 今月のコモンズレター主な内容

- P2 「投資行動とパフォーマンス」で運用状況をチェック!
- P3 コモンズ30ファンドのポートフォリオはこちらをご覧ください
- P6 今月もさまざまなセミナーをご用意して皆さまをお待ちしています



みなさま、こんにちは。時の流れが速く、もう2015年が半分過ぎてしまいました。

さて、先月の29日に日経平均が596円下げて、各メディアが「今年最大の下げ幅」と一斉に報道しました。しかし、比率では2.9%になります。これは、一般的に投信信託を購入するときの手数料相当分です。

つまり、日本株式の投資信託を購入する際に3%の販売手数料を払ったら、それは今年の「最大の下げ幅」を最初から喰らうことと同じになるのです。

一方、10年、20年、30年という長期投資であれば、当初に支払う販売手数料の金額は相対的に気になる金額にはなりません。いずれにしても、長期投資のスタンスに立てば「今年最大の下げ幅」などに動揺する必要は全くないということがお分かりだと思います。

その長期投資の視座から、時代の重要な節目を迎えています。この一年間で適用されたスチュワードシップ・コードとコーポレートガバナンス・コード。これに応えるため、コモンズはより詳細な議決権行使のガイドラインを設けて実行いたしました。

<http://www.common30.jp/policy/proxyvoting.php>

渋澤と伊井の「今月の想い」

その結果、反対票が例年より増えました。これは業界全体の傾向だったと思います。コモンズの場合、基本的に応援している企業の経営陣であっても議案に反対するケースもありました。

例えば、取締役選任の案で社外取締役数がコモンズの基準を満たさない、任期期間が長すぎる、等です。悩ましいのは、数多くの議決権行使を短時間の処理に迫られ、議案書に記載されている内容のみで判断で、定性的な視点を活かせなかったことでした。

「ノー」という意思表示だけでは私たちの意図を企業側に正確にお伝えできないので、これから反対票を入れた企業に面談を申し込んで「対話」に取り組みます。今年はスタートを切ったということに意味があり、コモンズの議決権行使のプロセスの改善を図るため、企業側もお考えを明確に示されることに期待しています。



コモンズ投信株式会社  
取締役会長  
渋澤 健

※隔月で伊井、渋澤が執筆いたします。

## 基準価額の推移



## ファンドのデータ

(2015年6月30日付)

基準価額	24,151円
純資産総額	6,982百万円
受益権総口数	2,891百万口

※純資産総額のグラフは7ページ参照

## 基準価額(税引前分配金を再投資したものとして算出)の騰落率

(2015年6月30日付)

1ヶ月	3ヶ月	6ヶ月	1年	3年	設定来
▲2.55%	0.66%	12.45%	28.70%	108.23%	154.60%

## 分配実績

第1期 (2010年1月18日)	第2期 (2011年1月18日)	第3期 (2012年1月18日)	第4期 (2013年1月18日)	第5期 (2014年1月20日)	第6期 (2015年1月19日)
120円	130円	0円	200円	200円	220円

## 投資行動とパフォーマンス(組入比率と組入銘柄に関しては、マザーファンドについての記載となります)

### ◎6月の組入銘柄(組入銘柄数、新規買付銘柄・全売却銘柄の有無)

6月末の組入銘柄は、前月と同様に30銘柄となりました。「投資委員会」において、運用部は前月に引き続き全売却候補1銘柄を提案しました。提案銘柄について活発な議論が行われましたが、継続審議となっています。

### ◎6月のポートフォリオの構成比(株式組入比率)

6月末の株式組入比率は95.4%となり、残りの4.6%程度は現金などを保有しています。株式組入比率は月を通して96%程度を維持しました。

### ◎6月の組入上位10銘柄と投資行動

6月の組入上位10銘柄は、「楽天」、「信越化学工業」、「東レ」、「資生堂」、「エーザイ」、「堀場製作所」、「日東電工」、「ユニ・チャーム」、「セブン&アイ・ホールディングス」、「クボタ」です。主な投資行動として、当月は大きな資金流入がありましたので、株価下落により組入比率が低下した「ディスコ」や「旭化成」などを中心に買い付けました。また6月4日に増資を決議した「楽天」についても、株価下落により組入比率が低下しましたので、買い付けを行っています。このような投資行動の結果、当ファンドで保有する30銘柄の組入比率は最低2.7%～最大3.4%の範囲に収めています。

### ◎6月のファンド月間リターンとその要因

6月のファンド月間リターンは2.55%の下落となりました。あくまでご参考ですが、同月のTOPIXは2.58%の下落となり、当ファンドはわずかながらTOPIXを上回りました。なお保有銘柄における月間リターン上位3銘柄は、「資生堂(+11.32%)」、「ユニ・チャーム(+5.88%)」、「エーザイ(+5.33%)」でした。一方、下位3銘柄は、「ディスコ(▲12.67%)」、「旭化成(▲8.96%)」、「カカクコム(▲8.42%)」でした。

### ◎運用・調査体制について

是非、8ページ目をご確認下さい。

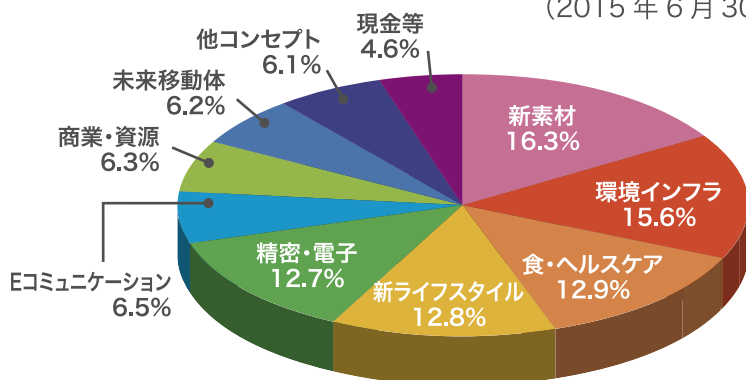
運用部長・チーフポートフォリオマネジャー 糸島 孝俊

## ポートフォリオの構成比 (マザーファンド)

	当月末	前月末比
株式	95.4%	▲1.5%
現金等	4.6%	1.5%
構成銘柄	30社	0社

## 未来コンセプト別構成比

(2015年6月30日付)



※未来コンセプトは全10種類。詳細は8ページ参照

## 組入上位10銘柄

(2015年6月30日付)

銘柄名 [コード]	未来コンセプト	概要
楽天 [4755]	Eコミュニケーション	社内公用語の英語化、海外企業買収など、成長に向けた強い意欲が際立ちます。社員による店舗サポートが強みで、理念の共有、教育等の人的資産投資を積極的に行っています。
信越化学工業 [4063]	新素材	収益に対する執着心が強く、強いポジションを築いています。塩化ビニルなどの汎用品と、半導体ウエアなどの先端テクノロジーの双方で高いシェアを獲得しています。
東レ [3402]	新素材	レーヨンの生産から始まり、多角化しながら発展。繊維での縫製品事業や炭素繊維複合材料は顧客との強いコネクションを持ち、高い成長が期待されます。自前主義にはこだわらず、M&Aやアライアンスにも積極的。先端材料No.1企業目指し邁進しています。
資生堂 [4911]	新ライフスタイル	巨大市場の中国、アジアで認められた美の感性、アジア人の肌を知り尽くした技術、おもてなしの心(接客力)が成長の牽引力となっています。
エーザイ [4523]	食・ヘルスケア	世界的な競争力のある創薬メーカーです。企業理念の定款への記載や、役員選任理由を明確にした200ページの株主総会招集通知の作成などガバナンスの基本観がともしっかりしています。
堀場製作所 [6856]	精密・電子	創業者経営哲学「おもしろおかしく」を継承し、国際展開、自動車用から科学(研究)用、半導体用、現在の医療用まで、時代に応じて事業分野を拡大中です。ニッチ市場で高いシェアを誇り、事業分散と地域分散を組み合わせたマトリックス経営をしています。買収・提携も巧みです。
日東電工 [6988]	新素材	成長が期待される環境や医療向けなどに事業領域を柔軟に変化させながら、固有の技術をベースに、シートやフィルムに付加価値を加えた製品で成長しています。それぞれの地域ごとに品質や価格を調整し、シェアの獲得を目指しています。
ユニ・チャーム [8113]	食・ヘルスケア	これまで培ってきたマーケティング力を生かし、新興国ではトイレタリーで、先進国ではペットケアでの成長を目指しています。経営の仕組み化や、他社から学び継続的改善をおこなっていることは、強みの一つです。
セブン&アイ・HD [3382]	新ライフスタイル	変化への対応、基本の徹底という企業文化が浸透しており、オムニチャンネル、セブンイレブンの大量出店、北米でのコンビニ買収戦略、などでさらなる高みを目指しています。コンビニの中で、同社にぴったりくる表現として、「ダントツセブン」、「流通革命の中で、良いポジショニング」という感じです。
クボタ [6326]	環境インフラ	長期的に世界の食糧需要が増加するなか、世界の競合企業に比べて、水田用、中小型の農機具で高い競争力を持っています。今後は、特にアジアでの成長が期待されます。

## ■ 新規組入投資先

なし

## ■ 今月のピックアップ!

6月はディスコの株価が5月末比で12.67%下落と大幅に下落しました。高水準にある受注が7～9月期以降減速傾向が強まるのではないかと懸念されるなか、株価が年初より2割程度上昇し利益確定の動きが広がったことなどが背景にあります。

通信用途を中心に半導体市場が活況のなか、半導体製造装置需要は旺盛に推移し、同社の営業利益は2013年度、2014年度ともに前期比5割増益ペースで拡大してきました。4～6月の受注も、中国ローカルのOSAT(半導体の組立および検査を受託する会社)関連やイメージセンサ、電子部品関連向けを中心に好調に推移しました。ただ、スマートフォン市場の成熟化が進行していることで、今後受注は減速し、増益率も今期から来期にかけて急速に縮小していくのではと株式市場ではみられています。

なお、株主総会で社外取締役が1名増員され、独立社外取締役2名体制となりました。同社のガバナンスが一層強化される見通しです。

運用部・シニアアナリスト 上野 武昭

## ■ 企業との対話

6月19日、東京以外での初の30塾を大阪で実現、社是に「おもしろおかしく」を掲げ、京都を拠点に事業を展開する「堀場製作所」のダイバーシティマネジメントの取り組み「HORIBA ステンドグラス・プロジェクト」について、リーダーの森口真希さまよりお話をお聞きすることができました。

「HORIBAステンドグラス・プロジェクト」とは、同社にて昨年よりスタートした、女性だけでなく多種多様な人財が一人ひとり輝ける企業を目指すプロジェクト。2児の出産を経て職場復帰されたものの「無意識の壁」に囚われた森口さんご自身の経験もお話くださりながら、国際的に事業を展開する同社においての気づきやチャレンジをご紹介くださいました。



堀場製作所 森口 真希さん

多くの方々がご参加くださり、グループワークや質疑応答も活発に行われました。驚いたのは参加者の男女比率が4対6、多くの男性がご参加くださったことです。「『無意識の壁』をいかに解消していくか、身近な例で考えるきっかけになりました。「チャンスの平等」のお話は大変参考になりました。」【30代 男性】「どこの会社でも復帰後の女性のモチベーションやキャリアステップを課題とされていることに共感しました。現在は女性だけでなく男性さえもリーダーを目指す方が少なくなっています。頑張ってください。」【女性】森口さまご自身からも「様々なバックグラウンドの方からのご質問やご意見を直接聞かせていただける場となり、大変貴重な機会でした」というご感想を頂きました。

今後とも引き続き、みなさまとの対話の時間を大切に、「今日よりもより良い明日」をつくる投資セミナーを様々開催して参ります。

◇当日の様子をコモンズ投信のFBにアルバムにしてご紹介させていただきました。

<https://www.facebook.com/media/set/?set=a.938337246188282.1073741853.188704644484883&type=3>

◇会長渋谷も自身のブログでご紹介させていただいております。

<http://alt-talk.cocolog-nifty.com/alternative/2015/06/post-449a.html>

マーケティング部 馬越 裕子

## メディアに登場!

日付	掲載メディア	ニュース
6月1日	日経電子版	<a href="#">「若い世代に広がるNISA」でこどもトラストセミナーを紹介いただきました</a>
6月2日	日経新聞	<a href="#">朝刊15面 一目均衡「統治改革の目的と手段」で伊井がコメントしました</a>
6月5日	日経電子版	<a href="#">「楽天 5回目の増資でも勝ちパターンは通じるか」で糸島がコメントしました</a>
6月7日	日経電子版	<a href="#">マネーブログカリスマの直言に「問われる投資家と企業の対話力」と題し、渋澤が寄稿しました</a>
6月13日	TV東京	「マネーの羅針盤 プルベアコンパス」に糸島が出演しました
6月9日	日経新聞	スクランブル 切り札は「株式購入権」で糸島がコメントしました
6月10日	日経電子版	<a href="#">日経マネー 「ファンド大賞、独立系が連覇 順位には入れ替えも」でコモンズ投信が紹介されました</a>
6月10日	日経DUAL	<a href="#">渋澤健 チェンジメーカー7つの感情 第6回「今、仕事が大変なんだ」と言い続ける夫は悪か?」が掲載されました</a>
6月15日	TV東京	WBS「日本株のプロが気にするのは?」で糸島がインタビュー取材にお答えしました
6月17日	日経電子版	<a href="#">スクランブル・フラッシュ「日本株、買えない中で買う「守り」銘柄」で糸島がコメントしました</a>
6月22日	日経新聞	<a href="#">「企業統治と機関投資家向け規範 2つのコード、市場変える」で伊井がコメントしました</a>
6月23日	ライター	<a href="#">アングル「年初来騰落率でインバウンド関連株躍進、急迫の製造業も」で糸島がコメントしました</a>
6月25日	日経電子版	<a href="#">「日経平均がITバブル高値超え 市場関係者の見方」で糸島がコメントしました</a>

## 今月のSEEDCap情報

### 今年度SEEDCap応援先の最終候補者はこの3人!

今年度のSEEDCap応援先最終候補者は、今井紀明さん(特定非営利活動法人D×P共同代表)、鬼丸昌也さん(特定非営利活動法人テラ・ルネッサンス理事・創設者)、志村真介さん(ダイアログ・イン・ザ・ダーク 代表)です。

先日、2015年3月末現在にコモンズ30ファンドの受益者であったみなさま宛てに、今年も会長渋澤より推薦ご協力お願いのメールを出させて頂きました。そして全国のお仲間とコモンズ投信の従業員から貴重な推薦の声が寄せられました。候補者についての詳細と、いただいた推薦理由を一部コモンズのブログにてご紹介しております。是非ご覧ください。

[http://park.common30.jp/2015/06/seedcap630\\_29.html](http://park.common30.jp/2015/06/seedcap630_29.html)

今後、最終選考委員会を経て、今年度の応援先が決定いたします!



特定非営利活動法人  
D×P共同代表  
今井 紀明さん



特定非営利活動法人  
テラ・ルネッサンス理事・創設者  
鬼丸 昌也さん



ダイアログ・イン・ザ・ダーク  
代表  
志村 真介さん

SEEDCap担当 馬越 裕子

## セミナーでコモンズを体験しませんか!?

セミナー名	日付	時間	場所	
30才からの“はじめてのコモンズ” (お子様連れ可)	7月10日(金)	13:30~15:00	東京都千代田区(コモンズ・オフィス)	
	8月25日(火)	10:30~12:00		
30才からの“はじめてのコモンズ”	7月22日(水)	19:00~21:00	東京都千代田区(コモンズ・オフィス)	
	8月11日(火)			
60才からの“はじめてのコモンズ”	7月31日(金)	13:30~15:00	東京都千代田区(コモンズ・オフィス)	
	8月21日(金)			
パパとママのためのこどもトラストセミナー (お子様連れ可)	7月23日(木)	13:30~15:00	東京都千代田区(コモンズ・オフィス)	
	8月11日(火)	10:30~12:00		
「コモンズ30ファンド」「ザ・2020ビジョン」 ファンド説明会	7月11日(土)	14:00~16:00	東京都千代田区(コモンズ・オフィス)	
	8月15日(土)			
コモンズまなび塾 「はじめて学ぶ 投資信託」 DAY1~3	DAY1	6月16日(火)	14:00~16:00	東京都千代田区(コモンズ・オフィス)
		8月13日(木)		
	DAY2	7月7日(火)		
		8月20日(木)		
	DAY3	7月21日(火)		
		8月27日(木)		
くつろぎBAR	7月15日(水)	18:00~20:00	東京都千代田区(コモンズ・オフィス)	
	8月19日(水)			
渋澤健と考える 「自分の手元から始める豊かな未来への投資」	7月15日(水)	18:30~20:30	富山県富山市(富山県民会館)	
「ザ・2020ビジョン」 ファンド説明&運用報告会	7月17日(金)	19:00~20:45	北海道札幌市 (わくわくホリデーホール(札幌市民ホール))	
	7月18日(土)	10:00~12:00	東京都品川区 (きゅりあん(品川区総合区民会館))	
	7月18日(土)	19:00~21:15	大阪府大阪市 (大阪総合生涯学習センター)	
	7月19日(日)	10:00~12:00	愛知県名古屋 (ウインクあいち)	
	7月19日(日)	19:00~21:15	東京都中央区 (TKP東京駅八重洲カンファレンスセンター)	
こどもトラストセミナー おかねの勉強シリーズ『かきくけコモンズ』	〈か〉 小学1~3年	7月25日(土)	10:00~11:45	東京都世田谷区 (ウィズダムアカデミー田園調布自由が丘校)
			〈き〉 小学3~6年	
第7回社会起業家フォーラム	10月3日(土)	時間未定	東京都文京区(文京学院大学)	

※セミナーの詳細、お申し込みは弊社ウェブサイトまたはコールセンターへお願いいたします。

<http://www.common30.jp/seminar/> 03-3221-8730 (コールセンター、平日午前9時~午後5時受付)

## ■ 今月のコモンズは！

みなさま、こんにちは！マーケティング部の横山です。

来年、2016年の4月からNISA(少額投資非課税制度)のこども版、「ジュニアNISA」制度がスタートするのをご存知ですか？政府や金融機関の想いとは裏腹に、世間ではあまり注目されていないような…。これからコモンズでもWEBサイトやブログでジュニアNISAの活用法など積極的に情報を発信していきますのでご参考にしていただけたらと思います。

コモンズ投信は2010年からこども口座でのこども自身の資産づくりに取り組んできました。現在では受益者の約16%を未成年口座が占めるまでになりました。こどもたちへの取り組みはコモンズのミッションでもあり、強みでもあります。

是非、これから始まる「ジュニアNISA」と「こどもトラスト」を上手く組み合わせ、小さな投資家さんが長期にコツコツと自分の資産を育むことができるようになってほしいと願っています。

ジュニアNISAの口座開設は2016年1月からの予定です！

マーケティング部 横山 玲子

## ■ お客さまの声

セミナー参加者からコモンズへいただいたメッセージを紹介します

### 参加セミナー：「財政セミナー」ワークショップ



将来の財政がどうなるのか聞いてみたかったので参加しました。財務省の人の話が聞いてよかったです。

お客さま  
女性・20代

長期的視点からヒントをもらいたかったので参加しました。



お客さま  
男性・40代

### 参加セミナー：コモンズまなび塾「はじめて学ぶ 投資信託」



学びはじめは投資ってお金を持っている人がやるものじゃないの？と思い自分にはあまり関係ないと思っていましたが、このまなび塾で投資を学んだことで資産を増やす、お金を使い経済を潤すことの重要性を知ることができたと思います。

お客さま  
女性・20代

### 参加セミナー：「コモンズ30ファンド」、「ザ・2020ビジョン」ファンド説明会



専門家の話を聞きたかったので、参加しました。運用方針が良く理解できました。

お客さま  
男性・30代

勉強のために参加しました。投資先を選定する際の信念に共感しました。



お客さま  
女性・20代

### 参加セミナー：パパとママのための「こどもトラスト」セミナー



教育資金運用のため参加しました。多くの知識をいただけよかったです。

お客さま  
女性・30代

説明がとてもわかりやすかったです。ジュニアNISAのことについて詳しくわかったのも良かったです。



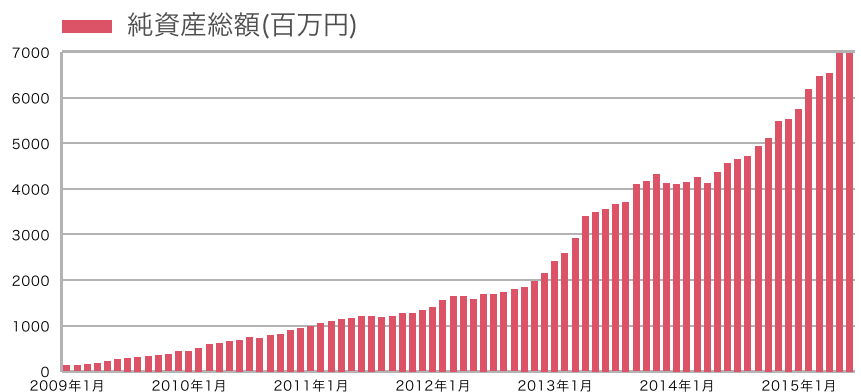
お客さま  
女性・30代

## ■ お客さまのデータ

顧客数	5412人	(+91)
うち積立	3185人	(+31)

( )内は前月比

## ■ 純資産総額の推移



## コモンズ流投資判断

### 「投資委員会と運用部」

- 新規組入投資先と全売却投資先の決定は、投資委員会での全員一致が原則
- 20%以上の現金比率についても、投資委員会で決定
- メンバーと役割は以下の通り

伊井 哲朗	代表取締役社長 最高運用責任者	・投資委員会議長 ・10~20%の現金比率の決定
渋谷 健	取締役会長	・非財務的な企業価値を含む経営の視点
糸島 孝俊	運用部長 チーフポートフォリオマネージャー	・新規組入・全売却の投資委員会への提案 ・組入先ウェイトのリバランス(2%~4%) ・10%以下の現金比率の決定
上野 武昭	運用部 シニアアナリスト	・新規組入・全売却の投資委員会への提案
鎌田 聡	運用部 シニアアナリスト 兼 ポートフォリオマネージャー	・新規組入・全売却の投資委員会への提案

### 「投資先選びのプロセス」



## 未来コンセプトについて

当ファンドが独自に行っている業種分類です。以下のように10種類に分類を行っております。

コモンズ流未来コンセプト10				
商業・資源	環境インフラ	代替エネルギー	新素材	未来移動体
精密・電子	食・ヘルスケア	新ライフスタイル	E-コミュニケーション	教育・娯楽



## コモンズ30ファンドの費用について

購入時手数料	販売会社が、別途定める購入申込手数料を申し受ける場合があります。
換金手数料	ありません。
運用管理費(信託報酬)	ファンドの純資産総額に年1.242%(消費税込)を上限とした率を乗じて得た額とします。なお、基準価額は、信託報酬控除後のものです。信託報酬は、純資産総額の一定の増加により逡減する仕組みになっています。
信託財産留保額	ありません。
その他の費用 ・ 手数料	当ファンドに組み入れる有価証券等を売買する際の売買委託手数料およびこれにかかる消費税等相当額などの実費が投資信託財産より控除されます。また、目論見書・運用報告書等作成費用、監査費用、信託事務に要する諸費用等として、純資産総額の0.108%(消費税込)を上限として投資信託財産より控除されます。

※上記の手数料(費用)等の合計額については、保有期間に応じて異なりますので、上限額等を事前に示すことができません。

## コモンズ30ファンドのリスクについて

当ファンドは、値動きのある有価証券等に投資するため、その基準価額は変動します。したがって、お客さま(受益者)の投資元本は保証されているものではなく、基準価額の下落により損失を被り、投資元本を割込むことがあります。委託会社の運用により生じるこうした基準価額の変動による損益は、すべてお客さま(受益者)に帰属します。なお、投資信託は預貯金と異なります。

※リスクの要因は、上記に限定されるものではありません。詳しくは投資信託説明書(交付目論見書)をご覧ください。

## お申込みメモ

信託設定日	2009年1月19日
信託期間	無期限(ただし、ファンドの残存口数が10億口を下回った場合等には信託期間の途中で信託を終了させることがあります。)
収益分配	毎決算時に、委託会社が基準価額水準、市況動向等を勘案して決定します。ただし、分配対象額が少額の場合には分配を行わないことがあります。当ファンドは分配金再投資専用です。よって、分配金は税金が差し引かれた後、自動的に再投資されます。なお、収益の分配に充てなかった利益については、運用の基本方針に基づいて運用を行います。
購入単位	販売会社によって異なります。詳しくは販売会社にお問い合わせください。
購入価格	購入申込日の翌営業日の基準価額
換金単位	販売会社によって異なります。詳しくは販売会社にお問い合わせください。
換金価額	換金申込日の翌営業日の基準価額
換金代金の支払い開始日	換金申込日から起算して5営業日目
申込締切時間	購入・換金ともに原則毎営業日の午後3時までです。午後3時を過ぎてのお申込は、翌営業日のお申込みとして取扱います。

お問い合わせ先	■コールセンター (受付時間/平日 9時~17時) <b>03-3221-8730</b>	■ウェブサイト <a href="http://www.common30.jp/">http://www.common30.jp/</a>
	<p>◆本資料は、コモンズ投信が投資家の皆さまに情報提供を行なう目的で作成したものであり、投資勧誘を目的に作成されたものではありません。◆このレポートは、信頼性が高いと判断された情報等に基づいて作成しておりますが、その正確性・完全性を保証するものではありません。記載された意見・見通し等は作成日時点のものであり、将来の株価等の動きやファンドの将来の運用成果を保証するものではありません。また、将来予告なしに変更される場合もあります。◆投資信託の取得を希望される方は、必ず目論見書の内容をご確認のうえ、ご自身の判断でお申し込みください。</p>	

金融商品取引業者  
関東財務局長(金商)第2061号  
加入協会 一般社団法人投資信託協会  
**コモンズ投信株式会社**  
〒102-0093  
東京都千代田区平河町2-4-5 平河町Kビル5階

<p>■R&amp;Iファンド大賞について 「R&amp;Iファンド大賞」は、R&amp;Iが信頼し得ると判断した過去のデータに基づく参考情報(ただし、その正確性及び完全性につきR&amp;Iが保証するものではありません)の提供を目的としており、特定商品の購入、売却、保有を推奨、又は将来のパフォーマンスを保証するものではありません。当大賞は、信用格付業者ではなく、金融商品取引業者等に関する内閣府令第299条第1項第28号に規定されるその他業務(信用格付業者以外の業務)であり、かつ、関連業務以外の業務)です。当該業務に関しては、信用格付行為に不当な影響を及ぼさないための措置が法令上要請されています。当大賞に関する著作権等の知的財産権その他一切の権利はR&amp;Iに帰属しており、無断複製・転載等を禁じます。「投資信託/総合部門」の各カテゴリーは、受賞運用会社の該当ファンドの平均的な運用実績を評価したもので、受賞運用会社の全ての個別ファンドについて運用実績が優れていることを示すものではありません。</p> <p>■R&amp;Iファンド大賞2015の概要について 「投資信託」および「投資信託/総合部門」は確定拠出年金専用ファンドを除く国内公募追加型株式投信、「確定拠出年金」は確定拠出年金向けに利用される国内公募追加型株式投信、「NISA」はNISA(少額投資非課税制度)向けに利用される国内公募追加型株式投信、「確定給付年金」は「R&amp;I ユニバーサスタータサービス」に登録されているファンドを対象としており、いずれも基本的にR&amp;Iによる分類をベースとしている。選考は、「投資信託」、「確定拠出年金」、「NISA」、「確定給付年金」では2013、2014、2015年それぞれの3月末時点における1年間の運用実績データを用いた定量評価がいずれも上位75%に入っているファンドに関して、2015年3月末における3年間の定量評価によるランキングに基づいて表彰している。定量評価は、「投資信託」、「確定拠出年金」、「NISA」では「シャープ・レシオ」を採用、表彰対象は設定から3年以上かつ償還予定日まで1年以上の期間を有し、「投資信託」及び「NISA」では残高が30億円以上かつカテゴリー内で上位50%以上、「確定拠出年金」では残高が10億円以上かつカテゴリー内で上位75%以上、「NISA」では2015年3月末における過去3年間の月次収益率の標準偏差(年率)が30%以下の条件を満たすファンドとしている。「確定給付年金」では定量評価に「インフォメーション・レシオ」を採用している。なお、「投資信託」、「確定拠出年金」、「NISA」では上位1ファンドを「最優秀ファンド賞」、次位2ファンド程度を「優秀ファンド賞」として表彰している。「確定給付年金」では受賞区分を設けていない。「投資信託/総合部門」では、2015年3月末において残高30億円以上のファンドを3本以上設定する運用会社を表彰対象とし、各ファンドの3年間における「シャープ・レシオ」の残高加重平均値によるランキングに基づき、上位1社を「最優秀賞」、次位1社を「優秀賞」として表彰している。詳細はR&amp;Iのウェブサイト( <a href="http://www.r-i.co.jp/jpn/ie/tr/fund_award/">http://www.r-i.co.jp/jpn/ie/tr/fund_award/</a> )をご覧ください。</p>
--